

神戸港で「コスタ・セレーナ」に会う

2024-5-3 事務局長 池田良穂

今年のゴールデンウィーク中は大人しく自宅で書きものをしていましたが、5月3日の朝、天気も良かったので、神戸港に寄港中のコスタ・クルーズの「コスタ・セレーナ」の姿を見に出かけました。

2007年にイタリアのフィンカンテリ造船所で建造されたカーニバルグループの11万総トン級シリーズ船の一隻で、コスタ・クルーズには同型船が4隻あり、カーニバルのコンクエスト級の5隻も同じ図面で造られているようです。

「コスタ・セレーナ」は、2015年から中国発着クルーズに投入されていますが、今年は金沢発着の日本海クルーズにも就航します。短いクルーズが多いので、仕事をもつ人にも乗りやすいのが嬉しいですね。



2024年5月3日に神戸に寄港時の「コスタ・セレーナ」。新緑に映える六甲山も綺麗でした。



同じグループのカーニバル・クルーズの「カーニバル・コンクエスト」は準姉妹船。ファンネル以外にも随所に違いがみられる。今年3月にマイアミ港を出港する姿。



第 4 突堤に停泊する姿です。フェリー埠頭となっている第 3 突堤には宮崎カーフェリーの「フェリーたかちほ」が停泊していました。



後進で出港する「蘇州號」と「フェリーたかちほ」が、ファインダーの中に納まりました。



神戸港内で回頭して出港していきました。大きな煙突がよく目立ちます。